

2018年6月6日
東ソー株式会社

オートタキシン測定試薬の販売開始 ～6月1日より新測定項目として保険適用～

東ソーは、肝線維化の進展を反映して上昇する新規マーカー【オートタキシン】の測定試薬 Eテスト「TOSOH」®II（オートタキシン）を2018年6月20日より販売開始します。本試薬は、2017年5月16日付で体外診断用医薬品として製造販売承認を取得し、2018年6月1日付で保険適用を受けました。

オートタキシン測定の開発・製品化については、文部科学省「橋渡し研究加速ネットワークプログラム」（橋渡し研究支援拠点：東京大学）のご支援を受け、東京大学医学部附属病院ほか多くの医療施設のご指導・ご協力をいただきました。オートタキシン測定の臨床利用が可能になったことで、今後慢性肝疾患の診断・経過観察・治療などに広く貢献できるものと考えられます。

記

《保険適用の内容》

- ・測定項目：D007-41 オートタキシン
- ・測定原理：サンドイッチ法を用いた蛍光酵素免疫測定法
- ・測定目的：慢性肝炎又は肝硬変における肝臓の線維化進展の診断補助
- ・参考点数：194点（D007-48 Mac-2結合蛋白糖鎖修飾異性体を準用）

《本試薬の特長》

- ・通常の血液検査で肝線維化の初期段階から病態を把握することができ、短時間（約20分）での測定が可能



以上